



平成30年2月2日(金)
国土交通省 関東地方整備局
横浜国道事務所

平成30年度「道路ふれあい月間」 推進標語を募集しています

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発活動等を特に推進することとしており、地域住民との協働による道路清掃、不法占用物件の撤去、道路工事現場等の見学会など、様々な活動を実施しています。

その一環として、平成30年度についても、「道路ふれあい月間」推進標語を広く一般から募集していますのでお知らせいたします。

標語募集の内容

○募集テーマ

道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、次世代に受け継いでいきましょう。

○応募資格・区分

小学生以上の方から応募できます。

「小学生」「中学生」「一般(高校生以上)」の3部門に区分し、各部門から優秀作品を選定しています。

○応募方法

はがき又は電子メールにより、1人何作品でも応募できます。

児童・生徒の皆様が、個人で応募していただくこともできますし、先生に代表者となっただけ、学校単位やクラス単位で応募していただくこともできます。

※電子メールでご応募いただく場合は、国土交通省のホームページ

(http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000932.html)に掲載の専用様式に、必要事項を記載してご応募ください(学校単位やクラス単位でご応募いただく場合には、児童・生徒ごとの住所・電話番号の記載は不要です)。

○応募期間

平成30年3月15日(木)まで (当日必着)

○入賞作品

優秀作品として選定された作品は、「道路ふれあい月間」の各種活動を実施する際に、キャッチコピーにしたり、広報誌等でPRするなど、広く使用させていただきます。

※神奈川県内の公立小学校及び中学校には、1月下旬に神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会及び川崎市教育委員会を通じて、推進標語の募集のお知らせ、募集要領及び応募用紙を配付させていただいております。

(参考)

◇これまでの神奈川県内の小中学生の入賞作品◇

- ☆平成22年度 小・中学生の部 最優秀賞
「また明日 きっと歩こう この道を」
山北町立三保中学校 加藤 広大さん
- ☆平成24年度 中学生の部 最優秀賞
「いつの日も 歩きたくなる 道がある」
山北町立三保中学校 鈴木 裕也さん
- ☆平成25年度 中学生の部 優秀賞
「この道を 歩けばいつも 笑顔あり」
山北町立三保中学校 加藤 広菜さん
- ☆平成26年度 中学生の部 優秀賞
「ぼくたちの 生活支える 道がある」
川崎市立日吉中学校 嶋田 隼さん
- ☆平成28年度 小学生の部 優秀賞
「この道を 歩けば心も 歩き出す」
横浜市立都岡小学校 櫻田 歩維さん

※平成29年度「道路ふれあい月間」推進標語の入選作品及び選評は下記の国土交通省ホームページアドレスでご覧になれます。

http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000847.html